



芝生の上でざつくばらんに話そう わがゴルフ交悠録

クラブ経営者

溝口千景

Mizoguchi Chikage



女優の岸恵子さんとミス長崎代表の本人。(1958年)

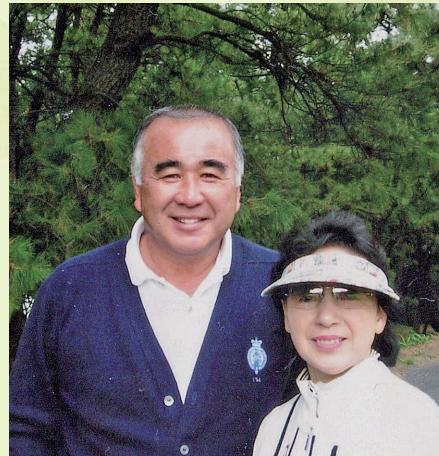


プロゴルファーの表純子さんと



マレーシア国王とで一緒にプレイを。(2010年)

ゴルフ歴40年以上。
ゴルフへの深い愛情が、
言葉から読み取れる。



川田太三（アメリカ全米オープンの審査員を
20年勤めている）



アーノルド・パーマー



タイガーウッズのキャディーと。（オーガスタ・ナショナル・ゴルフクラブ）

2004年マスターズラウンド
観戦ツアー



中洲のママから

テレビ番組の司会へ

大中 まず、この仕事につかれた

きつかけは何かですか？長崎出身と伺つていきましたが、どうして博多の中

州に来られたのですか。

溝口 私の実家は造り酒屋だった

のですが、残念ながら店じまいをしてしまつので、やむなく福岡にやって来ました。

大中 当時は何歳でしたか。

溝口 19歳です。

大中 当時の夢は女優でしたか。

溝口 ええ、少しは憧れています。地元を舞台にした『忘れ得ぬ慕情』（1956年）という、ダニエル・

ダリューさんや岸恵子さんが主演のフランス映画に少し出させて頂いたこともありましたので。

大中 応募されたんですか。

溝口 はい。ちょうど「ミス長崎」の時でした。18歳の終わり頃です。

大中 では、福岡に行つた動機は別に一家を支える、という理由ではなかったのですか。

溝口 いえ、それはありませんでした。単身で博多に行って、そこで撮影会やファッションモデルの仕事を

をしていました。その後、しばらくしてクラブにスカウトされ、中洲で働くようになりました。

大中 クラブ薬（あざみ）の大山たかし会長ですか。

溝口 そうです。

大中 最初はアルバイトから。

溝口 いえ、会長に気に入られて、最初から正社員です。お店は会員制

で、全国にまだがる一流人ばかりでした。作家の五木寛之さんもごひいきにして頂きました。

大中 そして一躍有名になつて、それからどうされましたか。

溝口 5年ほどたつてから、今度はTNC（西日本テレビ）の番組で司会にも抜擢されたんです。

大中 どんな番組ですか。

溝口 15分間の『ふくおか夜の招待席』という番組です。ホスト役は

本職の安藤正春アナウンサーで、ホステス役を探しておられたんですね。

ホステスはやはりプロの人の方が雾開氣があつていいという事の様でした。そういった中で中洲のクラブのママさんたちが候補に挙がつて、私のところにお話が来たんです。私は

気軽に引き受けたのですが、2ヶ月してよくよく考えたらとても

怖くなつて、お断りしました。でも何度も口説かれて最終的にはお引き受けしてスタートしました。

大中 博多の経済人を毎回呼ぶ番組ですか。

溝口 いいえ、単身赴任の方を招くのです。当時、福岡には単身赴任者が約2000人いましたが、内1割が取締役の方でしたのでその方たちをゲストとしてお呼びしたんですね。

大中 それは上品な番組ですね。怖くなつて、お断りしました。でも何度も口説かれて最終的にはお引き受けしてスタートしました。

大中 その後は「あざみ」の取締役、マダムへと昇進していきました。

大中 取締役になつたのは何歳。

溝口 28歳だったと思います。それから政界・財界の方々との交流が始まりました。中でも思い出に残っているのは、松本清張さんがテレビ放映の『黒皮の手帳』で高級クラブの女たちの世界を描くため、博多に

取材に来られて、対談をさせていた

だいたことですね。清張さんは女山の「神籠石」と2つの水門跡を朝早くから散策されたり、案内役の郷土史家や教育委員会の人達と熱心に討論されていました。古代ロマンの世界から近代へと清張さんの興味は尽きることがないよう感じたもので

す。そんな中で大中さんともお会いしたんですが、もう35年前くらいで

当夜のお店は大入り満員でした。録画放送の模様を皆で見ながら楽しく飲んでいたいたのが昨日のこと

よう思い出されて懐かしいですね。その後はどうされましたか。

大中 テレビのインタビューをこなすなんて、才能があつたんでしょうね。その後はどうされましたか。

溝口 その後は「あざみ」の取締役、マダムへと昇進していきました。

躍動の人生に多彩な紳士たち

大中 取締役になつたのは何歳。

溝口 28歳だったと思います。そ

れから政界・財界の方々との交流が

始まりました。中でも思い出に残っ

ているのは、松本清張さんがテレビ

放映の『黒皮の手帳』で高級クラブ

の女たちの世界を描くため、博多に

取材に来られて、対談をさせていた

だいたことですね。清張さんは女山

の「神籠石」と2つの水門跡を朝早

くから散策されたり、案内役の郷土

史家や教育委員会の人達と熱心に討

論されていました。古代ロマンの世

界から近代へと清張さんの興味は尽

きることがないよう感じたもので

す。そんな中で大中さんともお会い

したんですが、もう35年前くらいで

しようか。



グリーン交響録

大中 これまでの中で最高のお客様と言つたらどうですか。

溝口 そうですねえ、九州電力の松尾新吾会長でしようか。ダンディで懐が深くて、とても優しい方でしたし、しかも、お付きの秘書の方もとても素晴らしい方でしたよ。それと福岡銀行の頭取だった蟻川さんも新木さんも素敵でしたね。

大中 私も蟻川さんには可愛がって頂きました。やはりトップになる人は違いますね。

溝口 そうですね。女性には優しくて、絶対に威張つたりはしませんでした。とにかく思いやりがありましたが、40年続いている財界博多グルメの会は現在、新木頭取が会長で、私は副幹事なんですよ。JR社長の石原さんや田中さんもこの会の会員です。

私にとって、こうした素晴らしい方々との出会いは財産です。いろいろと口実を設けて約束を守らない人間は駄目ですね。一度約束した以上は、例えお茶一杯でも顔を出さなければいけないというのが私の持論です。10年ほど前になりますが、「お店を繁盛させる講演会」で講師としてお話をさせて頂いたことがあります。

溝口 ええ。スクールには入らずに何回か練習しましたか。

大中 ごもっとも（笑）。すると一番最初の指南役は。

溝口 当時一緒に商工会議所会頭の磯山さんでしたね。

大中 コースに行くまでには何回練習しましたか。

溝口 25歳くらいでしょうか。

大中 というと、取締役になるかならないかの頃ですか。

溝口 そうですねえ。とにかく人脈を作るにはゴルフが一番いいと考えたんです。天候が悪くて寒かったり、雨やいいお天気でもとにかく自然の中で終日いろんな多岐にわたるお話ができますし、その上体を動かして、落ち込んだり喜んだり、同じ空間で時間を共有出来るのはゴルフの素晴らしい特性だと思いました。

大中 「ゴルフやるならオーガス」タ」とは、いつ発想したんですか。

溝口 川田太三さんが博多によく来られていましたので、そのご縁でゴルフも何度も一緒にしました。その時に、「オーガスタに行くのが夢なんです」と話したら、「よし、ち

す。薺の大山幸子ママのもとでチーママとなり、クラブ薺(株)で専務として、また自ら経営者として4店舗の喫茶店を経営して、昼夜を問わず有意義に時間を使っていたことを皆さんにお話ししたかったです。

大中 ところでゴルフとの出会いは何歳ですか。

溝口 25歳くらいでしょうか。

大中 というと、取締役になるかならないかの頃ですか。

溝口 そうですねえ。とにかく人脈を作るにはゴルフが一番いいと考えたんです。天候が悪くて寒かったり、雨やいいお天気でもとにかく自然の中で終日いろんな多岐にわたるお話ができますし、その上体を動かして、落ち込んだり喜んだり、同じ空間で時間を共有出来るのはゴルフの素晴らしい特性だと思いました。

大中 「ゴルフやるならオーガス」タ」とは、いつ発想したんですか。

溝口 川田太三さんが博多によく来られていましたので、そのご縁でゴルフも何度も一緒にしました。その時に、「オーガスタに行くのが夢なんです」と話したら、「よし、ち

の代表として、さまざまコンペにお誘い頂き、出かけていきました。練習すればいいと思っていました。

大中 何回かご一緒させて頂きましたが、素晴らしいゴルフですよ。

溝口 そうですが、有難うございります。それからは、大山さんがゴルフをやりませんので、私が「あざみ」には行きましたか。

大中 他に有名コースは。

溝口 後はマレーシアのロイヤル・セランゴールでしょうか。それとサンフランシスコ周辺のゴルフ場にはよく行きました。大体4~50回でプレイできるのですから。

大中 ところで、今メンバーになっているゴルフ場はどこですか。

溝口 九州電力が運営している伊都ゴルフ俱楽部(福岡県)です。マレーシア・イボーにあるゴルフ場と姉妹関係なので、向こうに行くと全部招待してくれるんです。でも、日本側は少しだけメンバーフィーを取りますよ（笑）。

大中 それは仕方ないでしよう。

名門の悲しさです（笑）。でも、五島昇さんが作ったスリーハンドレッドでは、世界の名門ゴフル場の会員の方を全部招待したとおもいますよ。やはり世界の名門コースは相互交流して、それぞれの国の政界財界官界、



グリーン交悠録

文化人のトップ達が人材交流も図らなければだめですよ。

溝口 人材交流で思い出しました。トヨタの奥田碩元会長ともプレイしたことがありますが、あの方も本当に紳士でしたよ。私がバンカーに入れてしまつた時も、自分でピンを持て下さるんです。ですから、お付きの方が、「会長、ピンなどお持ちにならずに」と止めるのですが、会長は「いいんです。自分で持ちます」とおっしゃって、それに甘えています。

些細なことです、ああいうところに人柄が表れるんでしょうね。素敵な方だな、と思いました。

大中 今迄で最も長く続いている会と、最新の会を教えてください。

溝口 そうですね、長く続いているのは「財界九州」のコンペで、年に2回です。それと福岡銀行や岡シティー銀行、長崎の第十八銀行などの銀行のコンペですね。その他5つ程声が掛かるのですが、最近はやはりいろいろと会費がバカになりました。

大中 プロアマの経験は。

マに出ています。毎年ですから10回以上になります。

大中 ということは、10年前の入会だと、当時の会長は東京ガスの安西氏ですね。

溝口 そうです。安西さんです。

大中 もう一度回りたいコースは、溝口 そうですね、出来るなら、やはりオーガスターですね。

大中 では、あまり名は知られていないが、いいコースと言つたら。

溝口 福岡の芥屋(けや)ゴルフ俱楽部、あるいはパサージュ琴海でしょうか。

大中 同感ですね。これは持論ですが、コースと言うのはメンバーがつくるんです。歴史です。そしてこれは60年、70年かかります。しかしせつかく築き上げた名門コースも、理事長の品格が悪いと一瞬にして台無しになってしまいますから。

一期一会の精神と感謝を忘れず

大中 ゴルフをやってよかつたことは。

溝口 いろんな人に出会えますし、又ご一緒に方の性格が分かることがありますね。(笑)

大中 しかも、ほぼ終日お付き合

溝口 そうですね。しかも学歴や性を垣間見られるのも、本当に魅力だと思います。

大中 45年、年間120回、ゴルフをプレイして、一番嫌いなのはスコアを誤魔化す、時間に遅れる人間です。

溝口 私も同感です。それは紳士ではありませんね。

大中 ホールインワンの経験は。

溝口 こんなにゴルフが大好きで、長くやっているのに一度もないんですよ。

大中 私と一緒ですね(笑)。

溝口 あわや、というのは4~5回はありますね。30cmとか。

大中 私はカップの半分まで入ったいたんですね。忘れもしない、水海道ゴルフでメンバーは諸井慶氏、牛尾治朗氏、日銀の福井俊彦氏でした。

溝口 憧しかつたですねえ。

大中 そして福井氏が、その1年後にホールインワンを出したんです

が、先日、会食をした時に尋ねたら、「あの後からは遠くなる一方で」と嘆いていました。(笑)

溝口 それは可愛らしくてですね(笑)

大中 今私は、10回以上一緒にプレーした人で、なおかつ「ゴルフと何か」を教えてくれた人がホールインワンをした時には、記念品を贈ろうと考えています。すでに名簿も作っています。しかも、長ごゴルフ歴の中で、ようやく達成出来たという思いを込めたコピーも準備しているので、あとはボールを沈めるだけ(笑)あなたも記念品贈呈の資格が十分ありますよ。

溝口 非常に期待しています。有難うございます。楽しみにしています。時間は誰にでも平等に与えられています。そして人生を有意義に過ごすためには、その与えられた時間を大切にして、どんなことでもいいですから、心豊かな人生設計を立て歩んで欲しいと思います。たつた一度の人生ですから、誰もが人として女として、いつも一期一会の精神を心に、精一ぱいとして自然に生きていただきたいといつも願っています。

人々との触れ合いが人生を豊かにしてくれます。私の人生を豊かにしてくださった多くの著名な方々、政界財界の方々に改めて感謝したい気持ちでいっぱいです。